

中部経済産業記者会、瀬戸市記者会、
豊田市政記者クラブ、豊田市政記者東クラブ 同時

平成 29 年 12 月 13 日 (水)
あいち産業科学技術総合センター
共同研究支援部シンクロトロン光活用推進室
担当 野本、中西、柴田、中川
ダイヤルイン 0561-76-8315
公益財団法人科学技術交流財団
あいちシンクロトロン光センター ユーザー支援室
担当 渡辺、高橋
電話 0561-76-8330
愛知県産業労働部産業科学技術課
管理・調整グループ
担当 山田、佐野、林
内線 3388、3389
ダイヤルイン 052-954-6347

シンクロトロン光計測分析に関する発表会の参加者を募集します 「第6回 あいちシンクロトロン光センター 事業成果発表会」

知の拠点あいちに設置している「あいちシンクロトロン光センター^{※1}」は、分子や原子レベルで物質の組成等を解析できるナノテク研究に不可欠な最先端の計測分析施設で、県内の様々な産業分野の企業、大学及び公的試験研究機関の方々に御利用いただいています。

この度、シンクロトロン光を更に多くの皆様に活用していただくため、当施設で実施された成果事例を紹介する成果発表会を行います。発表会では、平成 29 年度に「成果公開無償利用事業^{※2}」に採択された利用課題や、あいち産業科学技術総合センターがシンクロトロン光を利用して行った研究成果について、口頭発表とポスター発表を行います。また、あいちシンクロトロン光センターを活用していただいている企業からも御講演いただきます。

多くの皆様の参加をお待ちしています。

1 日時

平成30年3月23日(金) 午前10時30分から午後5時30分まで(受付開始：午前10時)

2 場所

名古屋国際センター 別棟ホール

名古屋市中村区那古野一丁目47番1号 電話：052-581-0100

(名古屋駅から徒歩8分、地下鉄桜通線「国際センター駅」下車すぐ)

※会場へは公共交通機関を利用してお越しください。

3 主催等

主催：愛知県、公益財団法人科学技術交流財団

共催：光ビームプラットフォーム^{※3}

4 内容

時間	内容	発表者	利用産業分野
10:00～	受付		
10:30～	開会挨拶		
	講 演		
10:45～ 11:45	デンソーにおける放射光利用 ー専用ビームラインとその活用ー	株式会社デンソー 加藤 久弥 氏	自動車、環境エ ネルギー材料
	分析解析サービスにおける放射光施設 ／ビームラインの利活用	株式会社コベルコ科研 稲葉 雅之 氏	自動車、環境エ ネルギー材料
11:45～ 13:00	休憩		
	2017年度成果公開無償利用課題成果発表		
13:00～ 14:30	異なる層構造をもつ木質建材のIn-plane法 XRD測定	名古屋大学/中村建設研 究所 山崎 真理子 氏	繊維・高分子成 形加工
	放射光を用いたNi-MH電池 充放電挙動変化 のメカニズム解析	プライムアースEVエナジ ー株式会社 坂本 廉 氏	自動車分野、エ ネルギー分野
	コンビケミ合成試料の高速XRD解析	株式会社豊田中央研究所 田島 伸 氏	無機素材
14:30～ 14:45	休憩		
	光ビームプラットフォーム施設連携成果発表		
14:45～ 15:45	蛍光 XAFS 法によるシジミの殻皮中の硫黄と 鉄の化学状態分析	関西医科大学 准教授 竹本 邦子 氏	
	高分子の階層構造に及ぼす高電場印加効果 ー 放射光広角小角X線散乱および透過赤外 スペクトルの同時測定に基づく検討 ー	豊田工業大学 教授 田代 孝二 氏	
	あいち産業科学技術総合センター成果発表		
15:45～ 16:15	銅合金の物性に影響を及ぼす析出物の解析	あいち産業科学技術総合 センター 主任 中西 裕紀	金属材料
	摩擦攪拌点接合の接合部における微細構造 評価	あいち産業科学技術総合 センター 主任 柴田 佳孝	金属材料
	ポスター発表		
16:15～ 17:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成果公開無償利用課題 ・ 光ビームプラットフォーム施設連携 ・ あいち産業科学技術総合センター利用促進研究 		
18:00～	技術交流会		

5 参加費

無料（技術交流会参加は3,000円）

6 対象者

技術開発に取り組む企業の方々を始め、どなたでも自由に参加できます。

7 定員

100名（申込先着順）

8 申込方法

あいちシンクロトロン光センターのWebページ(<http://www.astf-kha.jp/synchrotron/>)にアクセスし、必要事項を記入の上、お申し込みください。

9 申込期限

平成30年3月16日（金）

※定員に達し次第、締め切ります。御了承ください。

※お申込みの際、参加証が発行されますので印刷して、当日お持ちください。

10 問合せ先

あいち産業科学技術総合センター

共同研究支援部 シンクロトロン光活用推進室（担当：野本、中西、柴田、中川）

〒470-0356 愛知県豊田市八草町秋合1267-1

電話：0561-76-8315 FAX：0561-76-8317

mail：AIC0000001@chinokyoten.pref.aichi.jp

URL：http://www.aichi-inst.jp/

公益財団法人科学交流財団

あいちシンクロトロン光センター ユーザー支援室（担当：渡辺、高橋）

〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町250番3

電話：0561-76-8330 FAX：0561-21-1652

mail：aichisr@astf.or.jp

URL：http://www.astf-kha.jp/synchrotron/

【用語説明】

用語	説明
※1 あいちシンクロトロン光センター	(公財)科学技術交流財団が整備・運営する、分子や原子レベルで物質の組成等を解析できるナノテク研究に不可欠な最先端の計測分析施設（平成25年3月オープン）。産業利用を主目的とし、隣接する「あいち産業科学技術総合センター」が備える高度計測分析機器との相互利用によって、地域企業の技術的な課題解決を強力に支援する。
※2 成果公開無償利用事業	通常は秘匿される利用成果の公開を条件として、企業等にあいちシンクロトロン光センターのビームラインを、無償で利用いただく事業。県及び(公財)科学技術交流財団がこれらの利用課題の成果を広く公開し、あいちシンクロトロン光センターの利用拡大につなげることを目標とする。
※3 光ビームプラットフォーム	日本独自の技術に基づき開発・運用されている先端的なシンクロトロン光施設と大型レーザー施設の8機関がネットワークを形成し、産学官による施設の利用をより一層推進しようとする枠組み。高度な課題解決を図る連携コーディネーション、標準化やデータ校正、次世代に向けた人材育成などを重点課題として位置づけ、取組みを行っている。